

1 個人として

- ◆ **倫理の学習と実践の場を提供し、よりよい生活習慣とゆたかな人間性をそなえたりーダーを養成する。**

→早朝の経営者モーニングセミナー(略称MS:毎週一回)、経営者の集い(別名イブニングセミナー:年数回)、企業倫理セミナー(富士高原研修所)、後継者倫理塾(1年ワンクール)などを通じて純粋倫理を学んでいます。

2 家庭人として

- ◆ **深く家庭を愛し、篤く祖先を敬い、なごやかでゆるぎない家庭を築く人を育てる。**

→家庭の安定なくして企業の繁栄はナシ。「夫婦仲良く」をめざし、夫の倫理・妻の倫理を学びながら、年に一度日頃の苦勞をねぎらう家族交流会・夫婦の集いなどを行っています

3 職場人として

- ◆ **明朗・愛和・喜働の実践により、躍動する職場づくりを推進する。**

→企業の活性化は朝のスタートにあります。「職場の教養」(発行:倫理研究所発行)を使った活力朝礼にて元気な会社を作っています。

4 地域人として

- ◆ **愛と敬と感謝の経営をめざす会員の輪を並び、各種の活動をとおして地域社会の発展に寄与する。**

→倫理法人会の講師による講演と法人会員による事業体験報告の同一テーマで倫理経営講演会を全国500ヶ所で開催します。また、各種ボランティア活動に熱心に取り組んでいます。

5 地球人として

- ◆ **自然を畏敬・親愛し「地球人」たる自覚を深め、環境の保全と美化に貢献する。**

→全国各地の駅前や公園等、公共の場の清掃活動で地元の美化に協力するほか、中国にあける砂漠緑化推進のための植林作業も積極的に行っています。